

日本学士院賞

受賞者	受賞年	受賞時の職名	受賞理由
今 裕	1934年 ※帝国学士院賞	教授	細胞の銀反応の研究

紫綬褒章

受章者	受章年	受章時の職名	受章理由
平井 秀松	1981年	教授	癌の免疫化学的研究
小林 博	1990年	教授	病理学研究

全国発明表彰 恩賜発明賞

受賞者	受賞年	受賞時の職名	受賞理由
白土 博樹	2017年度	教授	動体追跡粒子線がん治療装置の発明

文部科学大臣賞

受賞者	受賞年	受賞時の職名	受賞理由
白土 博樹	2015年度 (第13回)	教授	動く腫瘍をピンポイントで狙う「4次元動体追跡型」陽子線治療装置」の開発と普及

北海道科学技術賞

受賞者	受賞年	受賞時の職名	受賞理由
伊藤 真次	1967年度 (第8回)	教授	生体代謝調節機序等新分野の開拓
若林 勝	1970年度 (第11回)	教授	ガン放射線治療法の新技术開発
高桑 榮松	1976年度 (第17回)	教授	集中維持機能測定装置の開発を通じた道民福祉への貢献
平井 秀松	1980年度 (第21回)	教授	α-フェトプロテインの実験的研究を通じた医療技術の発展への貢献
相沢 幹	1987年度 (第28回)	教授	国際的HLA学のパイオニアとして活躍し、医学分野における科学技術の発展に貢献
安田 壽一	1990年度 (第31回)	教授	虚血性心疾患の早期発見等に尽力するなど医学の発展に貢献
松本 脩三	1992年度 (第33回)	教授	免疫不全症候群についての診断基準を作成するなど医学の発展に貢献
宮崎 保	1992年度 (第33回)	医学部附属 病院長	腫瘍細胞を抑制する方法での再発防止や免疫不全症の発症回避に関する基礎の確立など医学の発展に貢献
大里 外誉郎	1994年度 (第35回)	教授	ウイルスによるヒト発ガン機構の研究を通じた医学および道民生活の向上に貢献
川上 義和	1997年度 (第38回)	教授	在宅酸素療法の確立など医学の発展に貢献
吉木 敬	2004年度 (第45回)	名誉教授	ヒトT細胞白血病ウイルスI型 (HTLV-I) 感染症のモデル動物の開発と解析
三浪 明男	2008年度 (第49回)	教授	上肢外科領域の基礎および臨床研究発展への貢献
浅香 正博	2010年度 (第51回)	教授	わが国からの胃癌撲滅をめざした具体的方策の提唱
瀬谷 司	2013年度 (第54回)	教授	新しいインターフェロン誘導経路の発見とそれを用いた抗がん免疫アジュバントの開発
白土 博樹	2014年度 (第55回)	教授	定位技術・動体追跡技術などを用いた高精度光子線・粒子線治療の開発と臨床研究
西村 正治	2018年度 (第59回)	名誉教授	慢性閉塞性肺疾患 (COPD) 研究に関する世界的貢献と本邦における啓発活動
松居 喜郎	2019年度 (第60回)	名誉教授	新しい重症心不全外科治療法の開発と北海道における心臓移植再開
清水 宏	2020年度 (第61回)	名誉教授	難治性先天性皮膚疾患に対する病態解明および新規治療法の開発